

学校法人斗南学園 姫路歯科衛生専門学校

平成 26 年度 自己評価表

1. 学校の教育目標（教育理念・教育方針等）

(1) 教育理念

患者への尊厳といたわりの心をもつ医療従事者として次の基本的な心構えを培う。

- ア. 何事をなすにも、中心に『誠』をおいて、礼儀と節度を守り、最善を尽くす努力を惜しまず、健全なる人格の向上を目指し、「礼節・至誠・努力」を旨とする校風の高揚に寄与すること
- イ. 常に明朗・清廉・素直な精神によって、本分を自覚し、自発的に節度ある行動をすること
- ウ. いついかなる場所においても、責任ある行動をとるとともに奉仕の精神と美意識の向上に努め、有為な世界人となること

(2) 教育方針

- ア. 治療中心から、疾病予防・健康増進を目指した歯科保健医療へと変わり始めた歯科医療現場に応えられる歯科衛生士を養成する。
- イ. 患者の歯・口の健康を守る専門家として、的確な歯科予防処置・歯科診療補助・歯科保健指導によるチーム歯科医療の要となる管理能力、判断力を備えた歯科衛生士を養成する。
- ウ. 歯科衛生士国家資格を目指して、合格する受験指導を行う。

2. 本年度(26年度)に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- (1) 国家資格を得るための基礎・基本教育の徹底
- (2) 科学的思考の涵養
- (3) 医療人としての基本的な態度の育成
- (4) 教育環境の改善と向上
- (5) 安全管理の徹底

(3. 評価項目の達成及び取組状況

以下の基準に対し、それぞれ項目を設け、評価（適切…5、ほぼ適切…4、普通…3、やや不適切…2、不適切…1）する。また、評価の低い（主に2以下の）項目、又は優先的に取り組む項目を課題項目とし、改善方策等を検討した。

- 基準① 教育理念・目標について（全 5 項目）
- 基準② 学校運営について（全 8 項目）
- 基準③ 教育活動について（全 14 項目）
- 基準④ 学修成果について（全 5 項目）
- 基準⑤ 学生支援について（全 10 項目）
- 基準⑥ 教育環境について（全 3 項目）
- 基準⑦ 学生の受け入れ募集について（全 3 項目）
- 基準⑧ 財務について（全 4 項目）
- 基準⑨ 法令等の遵守について（全 4 項目）
- 基準⑩ 社会貢献・地域貢献等について（全 4 項目）

基準① 教育理念・目標について

評価項目	評価
①-1、学校の理念・目標・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
①-2、学校における職業教育の特色は何か	4
①-3、社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
①-4、学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3
①-5、各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
①-4	●学生に対して全教職員がより平素から意識し知らせる。保護者に対してはホームページや学科通信等を利用して積極的な情報提供をする。

基準② 学校運営について

評価項目	評価
②-1、目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
②-2、運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
②-3、運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4

②-4、人事、給与に関する規程等は整備されているか	4
②-5、教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
②-6、業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
②-7、教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
②-8、情報システム化等による業務の効率が図られているか	3

■課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
②-7	●教育活動等に関する情報公開の方法を検討する。

基準③ 教育活動について

評価項目	評価
③-1、教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
③-2、教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
③-3、学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか、	4
③-4、キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3
③-5、関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
③-6、関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4
③-7、授業評価の実施・評価体制はあるか	4
③-8、職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
③-9、成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
③-10、資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
③-11、人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
③-12、関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4
③-13、関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4
③-14、職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
③-8	●学校関係者からの評価を実施する。

基準④ 学修成果について

評価項目	評価
④-1、就職率の向上が図られているか	4
④-2、資格取得率の向上が図られているか	4
④-3、退学率の低減が図られているか	3
④-4、卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
④-5、卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
④-3	●退学率の低減をより図るための方法を検討する。
④-4・5	●卒業生に関しては同窓会を通じて積極的に動向を把握する。在校生は社会的活動を評価するシステムを検討する。

基準⑤ 学生支援について

評価項目	評価
⑤-1、進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
⑤-2、学生相談に関する体制は整備されているか	4
⑤-3、学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
⑤-4、学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
⑤-5、課外活動に対する支援体制は整備されているか	2
⑤-6、学生の生活環境への支援は行われているか	3
⑤-7、保護者と適切に連携しているか	3
⑤-8、卒業生への支援体制はあるか	4
⑤-9、社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
⑤-10、高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
⑤-5	●サークル活動、ボランティア活動等、課外活動に対する支援体制はあるが有効に機能していない。支援体制の啓発をする。

基準⑥ 教育環境について

評価項目	評価
⑥-1、施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
⑥-2、学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
⑥-3、防災に対する体制は整備されているか	3

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
⑥-1	●施設・設備の整備・点検が必要な個所を再度検討する。

基準⑦ 学生の受入れ募集について

評価項目	評価
⑦-1、学生募集活動は、適正に行われているか	4
⑦-2、学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
⑦-3、学納金は妥当なものとなっているか	4

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
⑦-2	●教育成果を含めた具体的な学校情報の公開を行う。

基準⑧ 財務について

評価項目	評価
⑧-1、中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5
⑧-2、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	5
⑧-3、財務について会計監査が適正に行われているか	4

⑧-4、財務情報公開の体制整備はできているか	4
------------------------	---

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
⑧-2	●健全な学校経営を維持するとともに、募集活動の強化、退学率の低減、経費節減に努める。

基準⑨ 法令等の遵守について

評価項目	評価
⑨-1、法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
⑨-2、個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
⑨-3、自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
⑨-4、自己評価結果を公開しているか	2

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
⑨-4	●自己評価結果はホームページを通じ、公開することを検討する。

基準⑩ 社会貢献・地域貢献について

評価項目	評価
⑩-1、学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
⑩-2、学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3
⑩-3、自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
⑩-4、地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	2

■上記評価項目に対する課題項目および今後の改善方策等

課題項目	今後の改善方策等
⑩-2	・地域におけるボランティア活動の調査を行う。
⑩-4	・積極的に公開講座・教育訓練の受託するための方法を検討する。